



発行所 大阪府議会議員 中野剛府政事務所 〒567-0888 茨木市駅前3-3-13 西村ビル301
TEL.072-645-3122 FAX.072-645-3123 E-mail: happyshomin@yahoo.co.jp

食品ロス、教育、中央卸売市場について質問



2021年2月定例会が開会され私、中野つよしは一般質問を行いました。

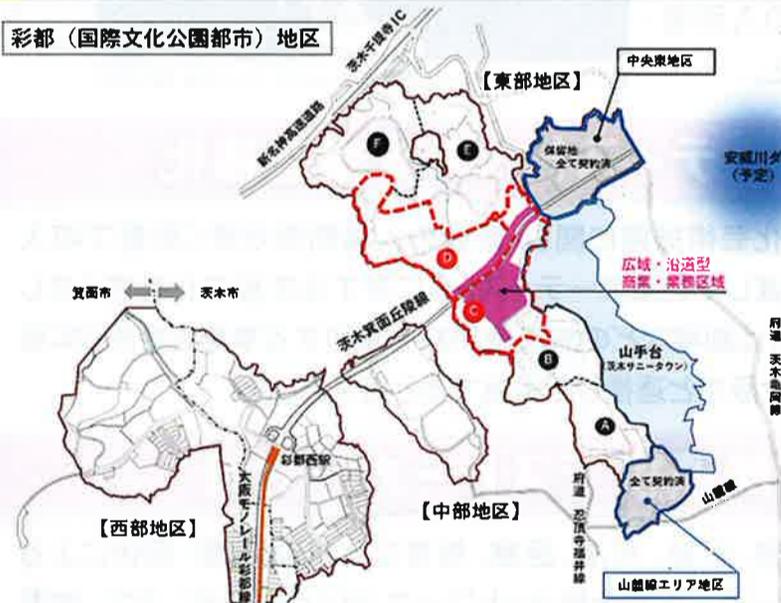
食品ロスについては公明党が主張した『府の食品ロス実態把握』『削減目標の明確化』が削減推進計画に盛り込まれた。取組の適宜、見直しや次世代を巻き込んだ取組などについて確認。府は「食品製造事業者から消費者までの幅広い主体が参画するネットワークを拡充し、進捗管理を行う」と答弁した。

中野つよしは、審議中の**府立高校のあり方審議会**について質問。府立高校外国籍の生徒やインクルーシブ教育など多様な生徒を受け入れ評価される。一方で定員割れなどの府立高校の現況に触れ、セーフティネットとしての地域の学校を含め、誰もが安心して通え、よりきめ細かい支援を行うための府立高校のあり方について議論を深めるべきと主張した。

また、**高校と専門学校の連携**の重要性を訴え、**高専連携の推進**を教育庁に求めた。教育庁は「国モデル事業を活用できるよう、関係者との協議を進めてまいります」と答弁。

茨木市にある**大阪府中央卸売市場の再整備**について、施設の維持補修や改修だけでは実現困難であり、やはり**本格的な再整備を行うべき**と主張。府は「議員ご指摘の点も含め、今後、整備手法ごとのメリットデメリット等について府として更に検討を深め、取り組むべき再整備の方向性を決定してまいります」と答弁した。

彩都東部地区へ商業施設誘致と交番設置を



茨木市の北部で街づくりが進む彩都の今後について質問

Q 彩都東部地区のC区域、D区域について、コロナ禍であるが商業施設誘致に積極的に取り組むべき。

A 今後、魅力的な商業施設の誘致が図られるよう、事業者や関係団体等と連携しながら積極的に取り組んでまいります。

Q 今後、彩都西部地区、中部地区、東部地区の一体化した街になっていく。将来を見越して交番設置について検討していただきたい。

A 広域から集客できる商業施設の誘致など彩都地区の街づくりが予定されている。将来の治安、地域環境の推移などを把握し、所管区の見直しも含め、交番設置の必要性について検討してまいります。

ワクチン相談窓口拡充、自殺対策など質問

私、中野つよしは3月12日に行われた健康福祉常任委員会では新型コロナウイルス関連など7項目について質問をしました。

- ① 診療・検査体制の強化(PCR検査)
- ② 看護職員の人材確保
- ③ コロナ病棟の清掃業者
- ④ ワクチン府相談窓口の開設時間
- ⑤ 骨髄ドナー支援事業
- ⑥ 自殺対策
- ⑦ 介護従事者の確保

その中で**コロナワクチンの専門相談窓口**について開設時間が平日の9時から17時30分までとなっていることから、今後、高齢者向けの優先接種、一般接種が本格的に開始されると、府民からの相談が増加し、開設時間内に電話が繋がらないケースもでてくるのではないかと指摘。これを受けて**4月1日より24時間体制となりました。**

コロナ禍において令和2年は深刻な状況となる**自殺者への対策**は喫緊の課題。未然に防ぐネットワークなどの総合的な支援が必要と訴えた。府は「保健所が中心となり、市町村、警察、医師会等と情報や課題を共有するとともに、庁内関係部局が連携体制の強化を図り、横断的な対応を推進していく」と答弁した。

